

授 業 科目名	【 G 】	ロジカル・シンキング	区 分		開講年次	【 G 】 1	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	ロジカル・シンキング	その他参照			【 H 】 1		【 H 】 2
科目区分	基本科目							
授業形態	オンライン授業（複合型 A）							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	論理的な思考力と表現力を身につけよう				担当者	大竹 信行		
授業概要	【概要】	現代社会では情報が氾濫し、問題はますます複雑化しています。さらに、社会の流動性が高まり、人々の価値観や背景も多様化しているため、従来の経験則だけでは対応しきれない場面が増えています。このような状況下で求められるのは、論理的な思考力と、それに基づく表現力です。そこで、この授業では、現代のビジネスパーソンにとって重要なスキルであるロジカル・シンキングの基礎の習得を目指します。まずは論理学の基本を学び、論理の本質を理解します。次に、応用編として、ロジカル・シンキングが実際に活用される場面である問題解決やロジカル・ライティングについて学びます。最終的に授業を踏まえて、学生自らが問題を発見し、解決策を見つけ、そしてそれをロジカルに伝える文章を作成します。学生がこの学修を通じて、ロジカルな問題解決能力と論理的な表現力を実践的に身につけることがねらいです。						
	【到達目標】	ロジカル・シンキングの基本テクニックを理解し、在学中の学業（レポート、試験、発表等）や卒業後のビジネスシーンで活用できる。						
履修条件	特になし。							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【○】	反転授業	【○】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【○】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①		－ （当てはまらない）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②		－ （当てはまらない）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③		◎ （よく当てはまる）					
	DP(ディプロマ・ポリシー)④		－ （当てはまらない）					
他科目との 関連性	特になし。							
教科書	使用しない。							
参考書	①照屋華子・岡田恵子「ロジカルシンキング」東洋経済新報社 ②平井孝志、渡部高士「ビジュアル ロジカルシンキング」日本経済新聞出版社（日経文庫） ③グロービス「[実況]ロジカルシンキング教室」PHP研究所							
評価方法	毎回の課題30%、到達度確認70%で総合的に評価する。							
フィードバック 方法	教員が採点・評価した課題を返却する。							
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者には「A」（うち特に優れたものには「S」）を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」、評価不能の場合は「F」とする。							

授 業 科目名	【 G 】	ロジカル・シンキング	区 分	開講年次	【 G 】 1	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	ロジカル・シンキング	その他参照		【 H 】 1		【 H 】 2
授業回数	授業内容						
1	オリエンテーション、ロジカル・シンキングとは何か						
	予 習： シラバスを熟読し、ロジカル・シンキングについて調べる(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
2	ロジカル・シンキングの基本(1)演繹法						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
3	ロジカル・シンキングの基本(2)帰納法						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
4	ロジカル・シンキングの基本(3)三角ロジック						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
5	ロジカル・シンキングの基本(4)要素の分解とグルーピング						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
6	ロジカル・シンキングの基本(5)因果関係						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
11	ロジカルな問題解決(1)問題の特定と定義						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
8	ロジカルな問題解決(2)課題の設定						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
9	ロジカルな問題解決(3)解決策の策定						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
10	ロジカルな問題解決(4)実行・評価						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
11	ロジカル・ライティング(1)ピラミッドストラクチャー						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
12	ロジカル・ライティング(2)ピラミッドストラクチャーを組み立てる						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
13	ロジカル・ライティング(3)ロジックを文書に落とし込む						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
14	ロジカル・ライティング(4)エビデンスの活用						
	予 習： 指示された資料を読む(60分)			復 習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)			
15	ロジカル・ライティング(5)分かりやすい文章表現のテクニック						
	予 習： ふりかえり行う(60分)			復 習： 全体のまとめを行う (120分)			
その他	学生の理解度を確かめながら進めていくので、学修状況に応じて授業内容や評価方法の一部を告知した上で変更することがある。 ※G・Hカリ:法【選択】スポ【選択】情【選択必履修(ケ)】						